

## 総会報告と講演のお知らせ

2022 年度香川県精神保健福祉士協会総会／（公社）日本精神保健福祉士協会香川県支部総会 は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、書面表決となりました。今年度は、総会の結果報告 を Zoom で行うこととし、併せて講演を行う運びとなりました。ご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加ください。

2022 年 5 月 29 日（日）  
9 時～12 時 30 分  
Zoom にて

### ○ 9 時～9 時 20 分 書面表決報告

各総会の結果報告並びに 2022 年度の県協会運営について、（公社）日本精神保健福祉士協会の動向 についての報告を行います。

### ○ 9 時 30 分～12 時 30 分 講演

「精神保健福祉士として社会的入院を考える～精神医療国家賠償請求訴訟の問い～」

講師：古屋 龍太 氏

（公社）日本精神保健福祉士協会相談役／日本社会事業大学専門職大学院教授／

精神医療国家賠償請求訴訟研究会事務局長



精神科病院で 40 年以上入院をした伊藤時男さんが 2020 年 9 月 30 日に国家賠償を求め国を提訴しました。古屋先生は精神医療国家賠償請求訴訟研究会（以下、国賠研）の事務局長を担われています。日本の精神医療では今も社会的入院の方が多く存在し、退院の意欲を奪われ、生きられたはずの人生を実現できないまま病院で亡くなられる方が多くいます。国賠研が目指すのは日本の精神医療を変えることであり、長期入院問題をはじめ、国の政策上の不作為を追及することです。

私たち精神保健福祉士は、当事者の権利擁護を価値の一つとする福祉専門職です。しかし、私たちが働いている日本では、世界でも類をみない社会的入院が今も続いています。本講演は、精神保健福祉士として社会的入院について考える機会にいたします。

- 対象：香川県精神保健福祉士協会員、（公社）日本精神保健福祉士協会香川県支部会員
- 申込み：協会ホームページからお申し込みください。  
※申込時に所属、氏名、メールアドレスを必ずご記入のほどお願いいたします。  
※申込をされた方へ後日、事務局から Zoom 研修の案内メールを送信いたします。
- 参加費：無料
- 締切：2022 年 5 月 23 日（月）
- 問合せ：香川県精神保健福祉士協会事務局  
〒763-0073 香川県丸亀市柞原町 366 番地 三船病院医療相談室 大石宛  
TEL：0877-23-2341（代） Mail：psw-kagawa@mhs-w-kagawa.com